

一般質問

行財政改革の

断行を



近藤和義 議員

**質問** 私の示した下記の保育園、小・中学校統合計画と執行部検討委員会の答申との相違点はあるか。

**社会福祉課長** 保育園については答申との相違点はない。

**教育長** 小・中学校はおおむねこのとおりだが、中高一貫校誘致等による不確定要素がある。

**質問** 保育園の民営化率は国51%、県31%、佐渡8%だが、本市の民営化計画は。また幼保一元化の計画は。

**社会福祉課長** 現在、何%という計画はない。幼保一元化については今後教育委員会と検討していく。

**質問** 小学校は、このままでは36校中20校が複式学級を

持つ学校になるので1期目に16校の統合をすべき。中学校は1学年2学級を目指すので9校の統合をすべきではないか。

**学校教育課長** 厳しいが、その目標を立てて努力する。

**質問** 平成18年度に本庁職員を約70人増員するが、なぜ事務所を先に用意して本庁機能を高めないのか。分庁になれば逆効果ではないか。

**総務課長** 今回、水道課約30人を真野支所に配置するが、暫定であり2年間を目標に本庁に戻す。

**質問** 宅地の連たん化による固定資産税確保と国道渋滞解消のため、佐和田から吉井に向けて国道と平行に第2バ

イパスを整備すべきでないか。

**市長** 良いアイデアなので賛成である。都市計画等調査結果を踏まえて対応する。

**質問** 両津支所内印刷室は本庁配置が適当ではないか。

**親松助役** 本庁配置で役所全体の業務をした方が良いが、当面本庁に場所がない。

**質問** 佐渡の子どもの学力や大学進学率が低下している

ので、学校週6日制に戻すべきでないか。

**教育長** 統合や教育センター設置、補助教員導入により学

佐渡の子どもの  
学力向上を図れ

保育園、小・中学校 統合計画

近藤和義資料

	私立 保育園	幼稚園	公立保育園				小学校				中学校			
			現在		統合計画		現在		統合計画		現在		統合計画	
			へき地保育園	へき地保育園	へき地保育園	へき地保育園	統合が無理な小学校	平成23年度 生徒数	特色ある 小学校	統合が無理な中学校	平成29年度 生徒数	特色ある 中学校		
両津		1(私立) (10名から 5歳児受入)	9	4	4	2	10	1	3	1(13人) (内海府小)	4	1	1 (293人)	1(6人) (内海府中)
相川	1	1(公立) (3・4・5 歳児受入)	4		2		3	1	1	1(42人) (高千小)	1	1	1 (129人)	1(25人) (高千中)
佐和田		1(公立) (5歳児受入)	4		2		4		2		1		1 (237人)	
金井	2		3		1		2		1		1		1 (286人)	
新穂			1		1		2		1		1			
畑野			4		2		3	1	1	1(14人) (松ヶ崎小)	1	1	1 (225人)	1(6人) (松ヶ崎中)
真野			2		2		2		1		1			
小木		1(公立) (5歳児受入)	1		1		2		1		1			
羽茂			1		0		3		1		1		1 (157人)	
赤泊			1	1 (川茂)	1		2		1		1			
計	3	4	30	5	16	2	33	3	13	3	13	3	6	3
統合時期			1期(平成18年度~平成25年度まで)に18園+3園(へき地保育園)に 2期(平成26年度~平成30年度まで)に16園+2園(へき地保育園)に				1期 2期に13校+3校(特色ある小学校)に				1期 2期に6校+3校(特色ある中学校)に			